

研修会報告

姫路で人生会議を広めようプロジェクト シリーズ

「姫路の人生会議」

～もしもの時のために人生会議を始めよう～

2022.3.12 (土) 14:00～16:00

オンラインと会場での開催となりました

第1部 講演「人生会議は、なぜ普及しないのか？」

講師：高橋 正裕 氏（姫路聖マリア病院 医師）

ポイント

- ・人生会議は自分自身で前もって考え、周囲の信頼する人たちと繰り返し話し合い、共有することが重要。まずは自分の人生会議を始めよう。
- ・人生会議を行うことは賛成の方が多いが、実際に行っている方は少ない。
- ・医療・介護関係者だけで研修会等を行うだけでは、人生会議は普及しなかった。
- ・人生会議を普及させるためには、一般市民の方も含めて話し合うことが大切。

第2部 座談会「いざという時には時間がない!! 今から人生会議を考えよう！」

ファシリテーター：成定 啓子 氏（木村病院 看護師）

参加者：一般市民、医療関係者、介護関係者
（幅広い年齢層の方にご参加いただきました）

テーマ 1 「自分だったらどうだろう、家族だったらどうだろう」

テーマ 2 「家族や身近な人の大切にしていること、または希望を知っていますか」

テーマに沿って、参加者の方々からも多数のご意見や率直な思いをお話いただき、活発な意見交換の場となりました。みなさまご協力いただきありがとうございました。

60名の方がご参加くださいました！

参加者の声（アンケートより抜粋）

- 決して遠くない未来として、家族、自分の将来のことを考える必要があったと感じました。大変ありがたい機会を頂きました。
- 人生会議記念日を設定したり、キャンペーンは批判があっても続けた方がいい。小藪さんのポスターを笑いながら「そらそうやな」と胸に落ちた人も多いと思う。何回か投げかけられると、強く意識せずとも自然に考える時間が増えると思う。
- 自分の好きなことは何か、何を大事に生きているのかを振り返る機会となるような会だった。家族で参加してお互いを知るような会ができると、初めの1歩になるように思う。
- とても考えさせられる内容でした。死生観について理解し始める年齢から学校の教育の中に人生会議があってもいいと感じました。
- 医師としての立場で気を付けなければならないこと、心掛けていくべきことを学べ、とてもためになる研修会でした。
- また、ぜひ参加したいと思います。貴重な機会をいただきありがとうございました。

多数のご意見ありがとうございました。